

第 58 回総会開催報告（概要）



総会会場（八芳園 1 階「ジュール」）の様子

令和 4 年 6 月 16 日、八芳園（東京都港区）において、第 58 回総会が開催されましたので、その概要を報告申し上げます。

今年は、3 年ぶりに役員及び代議員が参集しての総会開催となりましたが、その一方で、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、総会会場の密閉、密集、密接のいわゆる三密の状態を避け、総会参加者のご健康と安全を最優先とする観点から、総会の傍聴を目的とする会員の来場はお控えいただくようお願い申し上げる中での実施となりました。

まず議事に先立ち、昨年の総会以降亡くなられた会員各位のご冥福をお祈りするため黙祷を捧げ、次いで、吉村会長から開会あいさつが行われました。



吉村会長の開会のあいさつ

北川議長（右）と齊木副議長（左）

引き続き、議長として、北川 憲 代議員（東京）が、副議長として齊木正人代議員（埼玉）が指名され、北川議長からの定足数の確認と議事録署名人の指名、審議時間と議題の宣告を経て、議事に入りました。

まず、令和3年度事業報告承認の件（総会議案第1号）並びに令和3年度決算承認の件（同第2号）が上程され、両原案とも可決承認されました。

次に、総会運営規則の一部改正に関する件（同第3号）が議案として上程され、こちらも原案のとおり可決承認されました。



事業報告を行う清水専務理事

決算報告を行う西川総務財務委員長

監査報告を行う田上監事

このほか、報告事項として、令和4年度事業計画及び同予算に関する件についての報告が行われ、引き続き、代議員や会員から寄せられた議案に直接関係しない6件のご質問、ご意見に対して担当委員長から回答を行いました。



↖ 総会質問への回答を行う樋沢企画委員長（左上）、金井研修委員長（中央上）、小室広報委員長（右上）、宮達業務委員長（左下）

← 閉会のあいさつを行う松本副会長



参集いただいた代議員

以上により、第 58 回総会は、その目的となる事項がすべて終了し、松本副会長の閉会のあいさつをもって、終了いたしました。

なお、昨年に引き続き、会員表彰に係る表彰式並びに総会終了後に開催する懇親会については、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、取りやめとさせていただきました。

【総会開会冒頭の吉村会長のあいさつ（抜粋）】

2 年半もの長きにわたりコロナ禍が続いておりますが、ようやく出口が少し見え始めてきたのではないかと思います。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染対策防止を行いながらの協会運営は決して簡単なものではありませんでした。執行部におきましては、大変制約が多い中、さまざまな工夫を凝らして事業を進めております。

なお、我々不動産鑑定士の資格制度ができて、半世紀以上が経ち、一昨年 3 月には 30 年ぶりに土地基本法が改正され、5 月には土地基本法に基づく土地基本方針が閣議決定されましたが、そこに不動産の鑑定評価の専門家の存在自体が不動産市場を支えるインフラであると位置付けていただきました。

国民生活や経済活動が、大きく揺らいでいる今こそ不動産鑑定士は不動産の価値判断ができる専門家実務家として、そして有事の時こそ、これまで以上に社会的使命を果たせるようこれからも皆無に尽力してまいりますので、引き続き皆様方のご理解ご支援をよろしくお願いいたします。